

# 平成25年度 地域ケアプラザ事業報告書

## 1 施設名

浅間台地域ケアプラザ

## 2 事業報告

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのように行なったのか、事業計画書を基に具体的に記載してください。

### 地域の現状と課題について

山坂も多いため高齢になると外出しにくい西区で一番人口が多い第6地区、また商業地の横浜駅を抱え高層マンション住民が増えている第5地区は、転入者と地域のつながり、高齢者などの把握やの交流の希薄などの課題の中で、当プラザでは、地域の特性や現状を踏まえ、町内会館やマンションなどに出向き出前介護講座の実施、子育て支援のための交流の場づくり、民生委員さん等地域の福祉関係者に向けた地域ケア会議を実施するなど、様々な角度からの事業を通じて支援のためのネットワークの構築づくりを前年度よりも頻度を多く充実した形で実施してまいりました。

### 施設の適正な管理について

#### ア 施設の維持管理について

高齢者をはじめ、様々な年齢の住民が利用する施設のため、安全かつ安心して利用できるよう給水設備、空調設備、各部屋や共有部の床の定期清掃などを計画的かつ適切に実施しました。

#### イ 効率的な運営への取組について

経費特に事務費、光熱水費等、また事業費についても必要か無駄がないか検討し購入したり、法人本部と連携しながら効率的な運営に努めました。

#### ウ 苦情受付体制について

各事業の利用者等から苦情が寄せられた場合は、苦情対応マニュアルに基づき、苦情調査検討委員会を開催し、迅速に対応してきました。

施設長以下全職員で苦情内容を真摯に受け止め、事実関係や改善策を検討し、その結果は、利用者へも説明する体制を、また必要があれば、業務のあり方、体制の見直しをするなど改善する体制をとっております。

また当法人でも第三者委員を設置し苦情受付の対応を充実させており、様々な連絡窓口、苦情解決対応フローについて、あらかじめ表にし、館内に掲示しております。

#### エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

当プラザは、養護及び特別養護老人ホームと同一敷地内にあるため、単一の消防計画及び防災対策マニュアルに基づき、迅速かつ適切に対応できるよう定期的に消防訓練を実施してまいりました。

また災害時おける特別避難場所として物資の維持・管理も適切に行いました。

地区社協主催の災害ボランティアネットワークにも定期的に参加し、地域と連携し防災に取り組み、必要に応じて地域の防災訓練にも参加してまいりました。

#### オ 事故防止への取組について

建物、設備、設置物の故障、危険性などについて、施設長、各事業職員が常にチェックをしたり、危険な体験、気づきつた場合は、ヒヤリハット報告を発し、事故防止委員会を開催し検討するなど、できるだけ事前に察知する努力をしてきました。また必要に応じて修繕などをして未然に防ぐ努力をしてきました。

#### カ 個人情報保護の体制及び取組について

個人情報保護に関する法令を遵守し、施錠ができるキャビネットを使用するなど、個人の権利や利益を侵すことのないよう情報を適切に取り扱ってきました。

また、所内では定期的な個人情報保護に関する職員研修を実施し、その取扱いについて確認をしています。毎年、年度はじめに誓約書に全職員に署名させ、市に提出しました。

キ 情報公開への取組について

介護サービス情報公開制度に基づき積極的に応じてきました。  
また、当法人のホームページを活用し、財務情報を公開してまいりました。

ク 環境等への配慮及び取組について

シックハウス症候群、化学物質過敏症の対策として、公共建築物シックハウス対策ガイドラインに基づき、日々喚起を行い、工事の際には必要な対策を取るなど対応してまいりました。

また、事務用PC節電モードにしたり、訪問外出には、車輛でなく電動アシスト自転車、徒歩にするなど節電に心掛けてまいりました。

## 介護保険事業

### ● 介護予防支援事業

#### 《職員体制》

看護師	1名
主任ケアマネジャー	1名
社会福祉士	1名
介護支援専門員	1名

#### 《目標》

高齢者の生活機能維持・向上のためにケアプランを作成し、適切にケアマネジメントを行い、定期的にモニタリングをし、その都度プランの見直しをして、ご利用者が在宅で生活できるよう支援しました。

#### 《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- 介護予防支援のケアマネジメント業務に関して、自己負担なし。

#### 《その他（特徴的な取組、PR等）》

フットワークの軽さをモットーにしています。  
お気軽にご相談下さい。

#### 《利用者数》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
132	131	126	138	135	131
10月	11月	12月	1月	2月	3月
135	133	133	128	129	130

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

管理者（常勤兼務）	1名
介護支援専門員（常勤専従）	4名
（常勤兼務）	1名

《目標》

「人権尊重とプライバシーの保護」「質の高い安定した福祉サービスの提供」を理念に、ご利用者ご家族の立場に立った信頼とフットワークで適切な援助を行いました。

住み慣れた地域で安心安全に過ごせるようよく相談させていただき、ケアプランを作成しました。公正・中立な立場で社会資源のネットワークを活用し、ご利用者の自立支援を援助しました。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

●介護支援専門員が、通常のサービス実施地域を越える地域に訪問・出張する必要がある場合は、その旅費（実費）の負担をお願いすることがあります。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

研修・講習会等積極的に実施・参加し、職員の資質向上を図りました。

《利用者数》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
161	162	160	149	148	149
10月	11月	12月	1月	2月	3月
151	153	154	152	156	159

● 通所介護事業

《提供するサービス内容》

- 入浴
- 食事
- レクリエーション・体操・機能訓練

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
 

（要介護1）	788	円
（要介護2）	915	円
（要介護3）	1048	円
（要介護4）	1181	円
（要介護5）	1313	円
- 食費負担 650 円

※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 7 日

《提供時間》 9:00 ~ 16:30 （半角で入力 例 9:00~15:00）

《職員体制》

管理者	1名	機能訓練指導員	3名
生活相談員	6名	運転兼業務員	4名
看護職員	3名		
介護職員	20名		

《目標》

介護を必要とする高齢者を対象に、健康チェック・入浴・レクリエーションなどを行い、1日を楽しんでいただきました。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

おもてなしの心をモットーにしているスタッフが、体操を取り入れたレクリエーションを行いました。

四季折々の花や、みどりに囲まれた落ち着いた環境です。

《利用者数（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
611	654	602	673	650	639
10月	11月	12月	1月	2月	3月
705	666	627	661	602	736

● 介護予防通所介護事業

《提供するサービス内容》

- 入浴
- レクリエーション・体操
- 機能訓練

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
  - （要支援1） 2 2 3 9 円
  - （要支援2） 4 4 8 3 円
- 食費負担 6 5 0 円

※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 7 日

《提供時間》 9：00 ～ 16：30 （半角で入力 例 9：00～15：00）

《職員体制》

管理者	1名	機能訓練指導員	3名
生活相談員	6名	運転兼業務員	4名
看護職員	3名		
介護職員	20名		

《目標》

自立支援—できることの能力を最大限に活かすお手伝いを行いました。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

おもてなしの心をモットーにしているスタッフが、体操を取り入れたレクリエーションを行いました。

四季折々の花や、みどりに囲まれた落ち着いた環境です。

《利用者数（契約者数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
11	11	12	13	14	14
10月	11月	12月	1月	2月	3月
15	12	11	8	7	8

以下、地域ケアプラザ事業実績評価との共通部分（区と協議の上、策定してください。）

## 地域ケアプラザ

### 1 総合相談（高齢者・こども・障害分野への対応）

地域のシニアクラブやふれあい会の集まり、子育ての集まりでもプラザの相談体制について PR を行い、所内での研修では個人情報や制度施策の情報を収集に努め、相談や情報提供に活かしました。また、今年度は支え合い勉強会やケアプラザ祭りを通して更なる障害施設との繋がり強化に努めました。

### 2 地域活動交流部門・地域包括支援センターの連携

介護予防講座では終了後もプラザ継続事業として継続して行える形とし、4名継続参加されました。介護予防ボランティア講座では4CP合同の交流会を開催し、13名の参加がありました。包括・交流が協同し実施したことで、新たな地域課題を見つけ担い手の発掘に努めました。交流・包括との連携を大切にとらえて、支え合い勉強会を共同で開催したり、介護予防事業の開催や地域交流の事業でもひとり暮らし高齢者の支援を目的とした事業に取り組みました。

### 3 職員体制・育成

法人が主催するリーダー研修に所長・包括職員が参加。職員育成の手法を学びました。また外部研修の積極的参加の推進。内部研修においては毎月職員ミーティングで研修を実施し職員のスキルアップに努めました。

### 4 地域福祉のネットワーク構築

昨年同様、連合町内会や民児協、地域団体の会合に積極的に参加し、連携強化に努めました。支え合いネットワーク勉強会では企画の段階から障害施設の方と話し合い、障害者に対する地域住民の理解と学びがなされるよう工夫しました。社協と一緒に第6地区社協の立ち上げに携わり、地域の各団体を集めて臨時総会を行ないました。その他、子育てでは「第6地区子育て連絡会」、障害は「西区地域自立支援協議会」に参加し、各団体・NPOとも連携を取り合いました。



## 5 区行政との協働

地区支援チームとして、地区懇談会に参加。地域に関する情報提供や具体的な取り組みの支援を行いました。また、あんしんカードの推進や健康づくり課の「こころとからだの元気事業」をケアプラザの事業でも紹介し、地域住民にお伝えしました。

## 地域活動交流部門

### 1 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

民児協、連町会などの地域の会合に積極的に参加。また各町内会の祭りや、西スポーツセンターのお祭りにも参加し、地域住民からの情報を収集しました。また、情報の発信は広報誌を年4回と、子育て支援の情報を集めたカレンダーを毎月発行し、地域のミニコミ紙や、eネットにのせて行いました。

### 2 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

広報誌や貸室利用団体によるコンサートを開催し、貸室のPRを行いました。また、他の団体のお祭りに参加して情報提供を行いました。

### 3 自主企画事業

ひとり暮らし高齢者を対象とした料理教室を行い、ボランティアも交えて自主活動化へと働きかけています。また、地域の元気づくりステーション立ち上げに向けて、情報提供を行い、継続的に支援を行っています。

### 4 ボランティアの育成及びコーディネート

小中学生を対象としたボランティア講座を行い、高齢者との交流を行ないました。また地域の読み聞かせのグループや企業のボランティア活動を受け入れ、デイサービスでの活動を支援しました。今年度は新たに介護予防ボランティア講座において、西区内で活動意欲を持ちボランティア活動をされている方々の交流会を実施し13名の参加がありました。

## 地域包括支援センター

### 1 総合相談・支援

#### 総合相談

前年度に比べ100件近くの相談増があり、顔の見える関係づくりが活かされました。また、地域の一番身近な相談機関として常にアウトリーチを意識し早急な対応を心がけました。

#### 地域包括支援ネットワークの構築

地域の定期的な会議会合に参加し、プラザからの情報発信や勉強会を開催しました。今年度、出前講座としては14件開催し、介護予防や介護保険に関する内容を実施しました。

11月には地域ケア会議を実施し認知症の方への対応等を含め医師や警察、郵便局、民生委員や介護保険事業者と共に考える機会を持ちました。

#### 実態把握

今年度より実施した町内別の相談統計によると、横浜駅最寄からの相談はほぼありませんでした。しかし、その他の担当エリアからは比較的大差なく相談が上がってきています。相談は介護保険に関わる内容が殆どを占めました。

### 2 権利擁護

#### 権利擁護

シルバー会等を通して、成年後見制度の情報提供を行いました。また、後見・遺言書を含め個別相談に概ね10件ほど対応し、専門機関へも繋げています。3月には消費者保護の講座を開催しました。

#### 高齢者虐待

ケアマネジャーや区、民生委員等の地域住民からの情報を基に、早い時点から虐待疑いケースを含め概ね10件の介入に努めました。

また、虐待と確定されたケースにおいては、区やケアマネジャー等と協力して早急な対応方針の決定と連携を行いました。

その他、高齢者虐待防止連絡会への参加もしています。

## 認知症

キャラバンメイト講座開催活動3件に加え、今年度は地域の町内会で認知症に関する講座を実施しました。また、地域ケア会議の中で認知症を課題として取り上げ、地域で暮らしている認知症者の現状から、それぞれの課題を考えてもらう機会をつくりました。

また、認知症徘徊高齢者連絡会に参加し、関係機関との連携強化をしました。

## 3 介護予防マネジメント

### 二次予防対象者把握

今年度は出前講座へ出かけた際にチェックリストを実施し多くの二次予防事業対象者把握に努めました。更に、チェックリスト実施後しばらく経過した後に元気なうちから介護予防のチラシと様々な講座をチェックリストの結果と共に郵送し、継続的なアプローチを行いました。

### 介護予防ケアマネジメント力

包括、ケアマネジャー、民生委員との交流会を7月、MSW とケアマネジャーとの交流会を10月に開催しました。それぞれの立場で意見交換することで、今後地域で円滑な支援に繋がるよう橋渡しをしました。

## 4 包括的・継続的ケアマネジメント支援

### 地域住民、関係機関等との連携推進支援

7月に包括、ケアマネジャー、民生委員との交流会9月には他職種ミーティングを行いそれぞれの役割を理解する機会となりました。11月に実施した地域ケア会議では連合町内会長より協力の意志を得て、民生委員を含む住民、警察、郵便局や医療、介護で話し合う機会を持ちました。地域ケアシステム構築に向け地域ケア会議に関する情報発信や交流を持ち、地域で考えていく体制づくりの基盤を築きました。

### 医療・介護の連携推進支援

MSW とケアマネジャーとの交流会を実施し、37名の参加がありました。お互いの立場から様々な意見が出され、存在や役割支援を円滑にするにはどのように連携が必要なのか確認しました。

また、西区在宅医療ネットとの個別カンファレンスを実施しました。2月には医療ニーズの高いケースを基に地域ケア会議を開催しました。

## ケアマネジャー支援

平成 25 年 5 月から 12 月において 4 包括でケアマネジャースキルアップのための勉強会を 8 回実施しました。また、ケアマネ研究会のオブザーバーとして参加し後方支援に努めました。7 月には 5・6 地区民生委員との交流会、デイサービスとケアマネジャーとの交流会を開催しました。10 月には地域病院 MSW とケアマネジャーとの交流会を行い、それぞれの分野の総合的理解をし包括的支援の構築ができるよう努めました。平成 26 年 1 月には新人ケアマネ研修、介護予防従事者研修を、知識の向上を図ることを目的に開催しました。

## 介護予防事業

### 介護予防事業

介護予防講座においては内容を変え新たな層の取り込みができるよう工夫し、延べ 52 名の参加がありました。更に講座内容の継続性を重視し、笑ヨガは現在も地域交流事業で講座を継続しています。

また、元気づくりステーションへの住民周知や、立ち上げの支援へのアプローチを積極的に実施しました。

## その他

包括としては、プラザや介護保険制度の周知に努めるため地域別相談件数を基に声掛けを実施していきました。

# 平成25年度 地域ケアプラザ収支報告書

施設名: 浅間台地域ケアプラザ

平成25年4月1日～平成26年3月31日  
(単位: 千円)

	科目	地域活動交流	地域包括支援センター			居宅介護支援	通所介護	予防通所介護
			包括的支援	介護予防事業	介護予防支援			
収入	指定管理料収入	15,728	22,775	174	0	0	0	0
	介護保険収入	0	0	0	7,060	30,957	77,850	5,059
	その他	0	0	0	80	854	7,600	423
	委託料(地域包括支援センター相談体制強化事業)	0	0	0	0	0	0	0
	経常活動収入(職員等給食費収入他)	0	0	0	80	245	1,444	0
	経常活動収入(利用者等利用料収入・認定調査料他)	0	0	0	0	609	5,959	423
	財務活動等(設備資金借入金元金償還補助金)	0	0	0	0	0	197	0
<b>収入合計(A)</b>	<b>15,728</b>	<b>22,775</b>	<b>174</b>	<b>7,140</b>	<b>31,811</b>	<b>85,450</b>	<b>5,482</b>	
支出	人件費	13,252	19,652	0	0	21,042	61,308	0
	事務費	1,059	786	0	76	421	4,193	0
	事業費	556	512	163	0	57	4,946	0
	管理費	2,376	762	0	0	81	9,290	0
	その他	894	335	0	4,208	337	22,511	0
	経常活動(交流事業人件費消費税・予防プラン委託料・職員給食費他)	662	0	0	4,208	225	1,110	0
	固定資産取得支出	0	0	0	0	112	705	0
指定管理料等返戻金・設備資金借入金元金償還金支出他	232	335	0	0	0	20,696	0	
<b>支出合計(B)</b>	<b>18,137</b>	<b>22,047</b>	<b>163</b>	<b>4,284</b>	<b>21,938</b>	<b>102,248</b>	<b>0</b>	
<b>収支 (A) - (B)</b>	<b>-2,409</b>	<b>728</b>	<b>11</b>	<b>2,856</b>	<b>9,873</b>	<b>-16,798</b>	<b>5,482</b>	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同じように記載をしてください。

※**精算書をベースに作成してください。**

## 平成25年度 自主事業収支報告書

事業名	①主な対象	自主事業決算額					
	②延べ参加人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
サロン「水仙会」	高齢者	233,565	133,865	99,700	0	233,565	
	283人						
	400円						
ミニサロン「心の散歩道」	高齢者	17,307	8,907	8,400	0	17,307	
	51人						
	200円						
子育て支援「親子であそぼ！」	未入園児・保護者	43,062	43,062	0	0	43,062	
	571人						
	0円						
脳いきいきトレーニング	地域住民	0	0	0	0	0	
	316人						
	0円						
ふみの会	高齢者・地域住民	18,700	18,700	0	0	18,700	
	89人						
	0円						
さざなみ歌の会	地域住民	28,131	12,538	15,600	26,724	1,414	
	83人						
	200円						
うたの会	地域住民	26,724	13,224	13,500	26,724	0	
	141人						
	100円						
絵手紙教室	地域住民	30,069	6,689	23,400	30,069	0	
	80人						
	300円						
ちょこっとおりがみタイム	地域住民	882	882	0	0	882	
	181人						
	0円						
子育て支援 「ひだまりwithびすけっと」	未入園児・保護者	40,092	40,092	0	40,092	0	
	102人						
	0円						
エンジョイ！クッキング	地域住民	35,270	3,270	32,000	0	35,270	
	73人						
	400円						
パソコンに親しむ会	地域住民	46,767	40,167	6,600	46,767	0	
	72人						
	100円						
笑いヨガ	地域住民	26,724	14,724	12,000	26,724	0	
	64人						
	200円						
ノルディックウォーキング	地域住民	34,200	14,950	19,250	30,000	4,200	
	77人						
	250円						
編み物教室	地域住民	10,023	4,023	6,000	10,023	0	
	20人						
	300円						

事業ごとに別紙に記載してください。

# 平成25年度 自主事業報告書

## 浅間台地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
サロン「水仙会」	高齢者の自立支援と独居高齢者の安否確認。食事と交流の場・福祉保健に関する情報の提供	毎月第3水曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ミニサロン 「心の散歩道」	高齢者の自立支援と高齢者の安否確認及び趣味作り。交流の場と福祉保健に関する情報提供	毎月第4水曜日(8月、12月を除く) 年10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て支援 「親子であそぼ！」	子どもの健全な育成のための支援と親同士のネットワーク作りの場の提供。親子遊びや集団遊び・絵本の読み聞かせ	毎月第1水曜日 0～1.5歳(年12回)、 毎月第2水曜日 1.5歳～未就園児 (年12回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
びすけっと	ボランティアの資質向上を図り、「親子であそぼ！」の活動支援、「親子であそぼ！」の計画・準備・実施	毎月第1、2水曜日 年24回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
脳いきいきトレーニング講座	認知症予防、音読、計算、漢字の書き取り、簡単な体操	毎月第2、4火曜日 年22回(8月を除く)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
給食・配食サービス	地域の独居高齢者等の社会的交流と食生活の改善及び安否確認。調理し会食会を実施。ケアプラザは調理場提供・配達業務補助を行う。	毎月第1～4金曜日 年48回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
絵手紙教室	同じ趣味をもった仲間同士のネットワーク作り	毎月第4月曜日(1月、8月、12月を除く) 年9回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
さざなみ歌の会	社会的交流・仲間作りの場(閉じこもり防止)。カラオケから童謡唱歌までみんなで歌う。	毎月第3木曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
うたの会	社会的交流・仲間作りの場(閉じこもり防止)。童謡唱歌をみんなで歌う。	毎月第1木曜日 年12回

# 平成25年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ふみの会	独居高齢者の社会的交流・ボランティア育成。外出できない高齢者に手紙を送り、社会との繋がり意識付けを図る。「ふみの会」に携わるボランティアの育成	毎月第4金曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ちょこっとおりがみタイム	認知症予防。簡単な折り紙をつくる。	毎月第2、4火曜日 年24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て支援「ひだまりwithびすけっと」	子育て支援ボランティア「びすけっと」とケアプラザ職員による子育て情報の提供や親同士の交流の場の提供。自由遊びや読み聞かせ	毎月第4水曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パソコンに親しむ会	講師の指導でパソコンを学び、参加者同士の交流を図る	毎月第2、4土曜日 年24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
笑いヨガ	講師の指導で笑いヨガを行い、健康増進と日常生活の活性化をめざす。	毎月第3月または火曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
エンジョイ！クッキング	高齢者を対象に講師の指導で食事作りをし、会食する。	毎月第2月曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ノルディックウォーキング	講師の指導でノルディックウォーキングを学び、健康増進と参加者同士の交流を図る	5/2、9、16、23、30、6/6、13、20、10/18、25、11/1、8 全12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
編み物教室	講師の指導で編み物を学び、参加者同士交流を図る	10/26、11/2、16 全3回